

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 30年 3月 22日 事業所名 ゆめの園いろは本郷放課後等デイサービス 保護者等数(児童数) 21 回収数 18 割合 86%

	チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	5			
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	16	2		専門性について分かりかねる。	申し送りなどで説明を行っていきます。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	4		段差もなくワンフロアで良いと思う。手すりは設置されているかは分からない。	トイレに手すりは設置してあるが今後必要性があるところを検討していきます。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	18	1			
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18				
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	11	5	交流を行うには事前打ち合わせが多く、デメリットが大きいと感じる。	より良い支援になるように検討していきます。
保護者 への説明 等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされたか	19				
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	2		職員側で共通理解が出来ていない点があると感じる。	朝礼や反省会などで細かい情報共有を行います。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	2			
保護者 への説明 等	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	8	8	保護者間の連携はない。	別紙参照1
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	13	6		苦情を聞いたことがない。	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	1			
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	5		行事予定以外での発信がない。	別紙参照2
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	17	2			
非常時 等の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。	11	6	2	マニュアルを受け取っていない。災害時の緊急対応は聞いている。	周知を徹底していきます。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	10	1	避難訓練は行っていないと思う。	別紙参照3
満足 度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	19			楽しく行っている。	
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	18	1			

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 30年 3月 22日

事業所名 ゆめの園いろは本郷放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○		指導員加配加算を取得できています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		職員1人1人に目標をさだめています。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○		今年から始動します。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
適切な支援の提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修へ行く機会をもっと増やしていくようにします。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		ミーティングの時間を作り、新しいことや工夫点等を話し合っています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		分けているがもっと細かく設定をしていきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		毎日朝礼を行い、各々が確認を行っています。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		毎日反省会を行い、しっかり振り返りを行い課題等も確認しています。	
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		1人1人日誌を書いています。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドライン総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校へ行く際に先生と情報の共有をしています。	

関係機関や保護者との連携	㉗	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		ファイルに記載し職員全員連絡できるようにしています。	
	㉘	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		現状では相談員より就学前の様子とうを確認しているが今後は直接共有できるように努めていきます。
	㉙	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		今後卒業生が出る場合は対応していく予定です。
	㉚	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉛	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		今後検討していきます。
	㉜	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉝	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳や申し送りの際に情報を共有し確認をおこなっています。	
	㉞	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		
保護者への説明責任等	㉟	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㊱	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			対応職員が傾かないように努めていきます。
	㊲	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		ご家族様参加型のイベントは行っているが今後は父母の会等を検討していきます。
	㊳	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		ご意見等頂いた際は管理者に連絡し迅速に対応させて頂いています。	
	㊴	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ブログにて活動等を公表しています。	
	㊵	個人情報に十分注意しているか	○			
	㊶	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㊷	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		ボランティア等を検討していきます。
非常時等の対応	㊸	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	○			周知を徹底していきます。
	㊹	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			回数を増やしいろんな状況に応じて行動がとれるようにします。
	㊺	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	㊻	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	㊼	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	アレルギーはご家族様より把握し提供しないよう注意をしています。	医師の指示書について検討していきます。
	㊽	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事務所内にて保管し共有しています。また法人内の放課後デイでの情報も共有しています。	

〇この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

部署名：いろは本郷

課題及び改善点	改善内容及び工夫
<p>1 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか（保護者間の連携はない。）</p> <p>2 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか(行事予定以外での発信がない。)</p> <p>3 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか(避難訓練は行っていないと思う。)</p>	<p>1 現在、ご家族様参加型のイベントを行っている。しかし直接連携の支援は行えていない部分もあるため支援が出来るようになるようにイベント内にて交流が増える工夫する。また家族会も今後検討していきます。</p> <p>2 ブログをリニューアルし、事業所の情報や活動やイベントの様子を発信している。ご利用者様に見て頂けるように周知していきます。</p> <p>3 避難訓練を行っているので周知していく。また回数を増やしいろんな状況になっても柔軟に対応できるようにします。</p>